

首都高速道路の2022年4月1日からの料金について

ETC車の2022年4月1日から車種別の基本料金は下表のとおりです。

| 車種区分 | 現行基本料金（下限額～上限額） | | 4月1日からの基本料金 （下限額～上限額） |
|------|-----------------|----------------|--------------------------|
| | 右記以外 | 東名⇄北西線 連続利用 | |
| 軽・二輪 | 280円～1,090円 | 280円～1,470円 | 280円～1,590円 |
| 普通車 | 300円～1,320円 | 300円～1,800円 | 300円～1,950円 |
| 中型車 | 310円～1,410円 | 310円～1,920円 | 330円～2,310円 |
| 大型車 | 400円～2,080円 | 400円～2,870円 | 400円～3,110円 |
| 特大車 | 460円～2,650円 | 460円～3,670円 | 550円～5,080円 |

※ 料金額は0.1km毎の料金距離に応じて、10円単位で加算されます。

※ 2021年4月から延長継続していた中型車及び特大車の「暫定車種間比率」は、2022年3月31日に終了します。

※ 上限料金の見直しに伴い、横浜北西線と東名高速を連続して利用する場合の料金は、2022年3月31日で終了します。

現金車の2022年4月1日から車種別の基本料金は下表のとおりです（一部の区間を除く）。

| 車種区分 | 現行基本料金 | | 4月1日からの基本料金 |
|------|--------|----------------|-------------|
| | 右記以外 | 東名⇄北西線 連続利用 | |
| 軽・二輪 | 1,090円 | 1,470円 | 1,590円 |
| 普通車 | 1,320円 | 1,800円 | 1,950円 |
| 中型車 | 1,410円 | 1,920円 | 2,310円 |
| 大型車 | 2,080円 | 2,870円 | 3,110円 |
| 特大車 | 2,650円 | 3,670円 | 5,080円 |

※ 現金でご利用のお客さまは、首都高に入って初めに通行する料金所で上記車種区分の車種区分の料金をお支払いいただきますと、首都高全線をご利用いただけます。

※ 郊外方向の端末入口料金所等では、ご利用が可能となる最遠出口等までの距離を「料金距離」とし、その「料金距離」に応じた料金となります。

※ 郊外方向の端末入口料金所等から現金でご利用の場合については、現金でご利用のお客さまの基本料金以外の区間(4月1日以降)をご確認ください。